

2016年2月2日

プレスリリース

日興アセットマネジメント株式会社

「アジア・アセット・マネジメント ベスト・オブ・ザ・ベスト・アワード 2015」

日興アセット、2部門で受賞

日興アセットマネジメント株式会社(以下、日興アセット)はこのたび、香港を拠点とするアジア地域の金融専門誌「アジア・アセット・マネジメント」主催の「ベスト・オブ・ザ・ベスト・アワード 2015」において、日本における「最優秀革新商品賞(Most Innovative Product Award)」と、シンガポールにおける「最優秀 RQFII (人民元適格海外機関投資家)運用会社賞(Best RQFII House Award)」の2部門での受賞を果たしました。日興アセットがシンガポールにおける「最優秀 RQFII 運用会社賞」を受賞するのは2年連続となります。

日本での「最優秀革新商品賞」は、日興アセットが2015年8月に設定した「グローバル・ロボティクス株式ファンド(1年決算型)／(年2回決算型)」が評価されての受賞となります。日興アセットは拡大するロボット需要や、ロボット産業の市場規模の拡がり、その長期に及ぶ成長性などを分析、評価し、ロボットを製作する企業だけでなく、急速な進歩を見せているロボット関係技術に携わるさまざまな業種のロボティクス関連企業にも着目する業界初のファンドとして、当ファンドを立ち上げました*。日本の個人投資家のロボティクス関連株式に対する強い投資需要を反映し、当ファンドへの資金流入は設定からの3カ月間で2ファンド合計で3,000億円を超えました。

受賞にあたって、日興アセットの取締役副会長の安倍秀雄は、「弊社の革新的な商品開発力が評価されたことを光栄に思います。グローバルな投資の潮流を読み取り、その恩恵をお客さまに享受していただける運用商品を提供できたことの重要な証であると受け止めています」と述べています。

日興アセットはシンガポールでも、RQFII向け商品の先導的功績が評価され、「最優秀RQFII運用会社賞」を受賞しました。2010年以来、同国におけるオフショア人民元建て債券市場の先駆的存在となってきた日興アセットは、2014年7月、同国で初めて個人投資家向けに中国国内債券ファンドを設定しました。中国国内債券は規制の面などから外国人投資家にとっては投資が難しい市場でしたが、このファンドの設定により、シンガポールの投資家は潜在成長性の高いこの市場への投資が可能となりました。

また、日興アセットは2015年9月、シンガポールの個人投資家向けに中国株式ファンドを設定しました。中国A株は中長期的な株価の上昇余地を潜在的に秘めていると考えられます。当ファンドはその成長性に投資する機会を投資家のみなさまに提供するものです。

日興アセットのシンガポール子会社「日興アセットマネジメント アジア リミテッド」の社長であるエレノア・シートは、「中国経済は2020年までに世界のGDPの2割を超え、今後15年間で世界最大の経済大国になると予想されています。今回の『最優秀RQFII運用会社賞』の受賞は、そのような中国に直接投資する機会をご提供してきた日興アセットの先駆者としての役割を証明するものだと考えています」と述べています。

以上

*日興アセットマネジメント調べ

※当該評価は過去の一定期間の実績を分析したものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。

■リスク情報

- 投資信託は、投資元金が保証されているものではなく、値動きのある資産(外貨建資産は為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、投資元金を割り込むことがあります。投資信託の運用による損益はすべて投資者(受益者)の皆様に帰属します。なお、投資信託は預貯金とは異なります。
- 投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なります。

■手数料等の概要

お客さまには、以下の費用をご負担いただきます。

〈お申込時、ご換金時にご負担いただく費用〉

購入時手数料 上限4.32%(税抜4.0%)

換金手数料 上限1.08%(税抜1.0%)

信託財産留保額 上限0.5%

〈信託財産で間接的にご負担いただく(ファンドから支払われる)費用〉

信託報酬(年率) 上限3.026%(税抜2.95%)

一部のファンドについては、運用成果等に応じて成功報酬をご負担いただく場合があります。

その他費用 組入有価証券の売買委託手数料、監査費用、借入金の利息、立替金の利息、貸付有価証券関連報酬 など

※その他費用については、運用状況により変動するものであり、事前に料率、上限額等を表示することはできません。

※上記手数料などの合計額については、投資者の皆様がファンドを保有される期間などに応じて異なりますので、表示することはできません。

※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

《ご注意》

- 手数料等につきましては、日興アセットマネジメントが運用する投資信託のうち、徴収するそれぞれの手数料等における最高の料率を記載しております。(当資料作成日現在)
- 上記に記載しているリスク情報や手数料等の概要は、一般的な投資信託を想定しており、投資信託毎に異なります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

■その他の留意事項

- 当資料は、日興アセットマネジメントが弊社の運用する投資信託についてお伝えすることを目的として作成した資料です。
- 投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはなりません。
- 投資信託をお申込みの際には、投資信託説明書(交付目論見書)などを販売会社よりお渡ししますので、内容を必ずご確認の上、お客様ご自身でご判断ください。

投資顧問契約および投資一任契約にかかる留意事項

投資一任契約に基づく投資、または投資顧問契約に基づく助言は、主に株式や債券など値動きのある証券(外貨建証券には為替変動リスクもあります)を対象としているため、お客さまの運用資産の評価額は変動し、投資元本を割り込むことがあります。

当該契約に係る主なリスクは以下の通りです。

①価格変動リスク、②流動性リスク、③信用リスク、④為替変動リスク、⑤カントリー・リスク、⑥デリバティブリスク、⑦マーケット・ニュートラル戦略およびロング・ショート戦略固有のリスク

■ご負担いただく手数料等について

●投資顧問報酬

投資顧問契約および投資一任契約の対価として、投資資産残高(投資資金額が5億円以上であることが前提)に対して年率3.24%(税抜3.0%)を上限とした投資顧問報酬が契約期間に応じてかかります。また、契約内容によっては、固定報酬に加え成功報酬をご負担いただく場合があります。

●その他費用

その他費用として組入有価証券の売買委託手数料などがかかる場合があります。

投資一任契約に基づき投資信託を組入れた場合は、投資信託の信託報酬、信託財産留保額、組入れ、解約等に際しての手数料等、組入有価証券の売買委託手数料、有価証券の保管などに要する費用、管理費用、監査費用、設立に係る費用、借入金の利息、借株の費用などがかかる場合があります。

[ご注意]

- ※ 成功報酬、その他の費用については、運用戦略および運用状況などによって変動するものであり、事前に料率、上限額などを表示することができません。
- ※ 上記のリスクや手数料等は、個別の契約内容等により異なりますので、契約を締結される際には、事前に契約締結前交付書面を十分にお読みください。

日興アセットマネジメントについて

日興アセットマネジメントは、日本そしてアジアを代表するグローバルな運用会社であり、世界の投資家の皆様に一流の投資ソリューションを提供しています。世界30以上の国から集まる豊富な人材を世界11カ国に擁し、200名を超える*運用プロフェッショナルが約17.5兆円**の資産を運用しています。55年の実践を経た投資哲学をアジアから世界へ広げていきます。

(上記データはすべて2015年9月末現在)

* 日興アセットマネジメント株式会社および連結子会社の役社員を含む。

** 日興アセットマネジメント株式会社および海外子会社の連結運用資産残高(投資助言を含む)の2015年9月末現在のデータ

日興アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第368号

加入協会:一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、日本証券業協会